

mg/kg 体重/日であった。

慢性毒性及び発がん性試験で得られた無毒性量は、イヌで 25 mg/kg 体重/日、ラットで 18.2 mg/kg 体重/日、マウスで 37.5 mg/kg 体重/日であった。発がん性は認められなかった。

2 世代繁殖試験で得られた無毒性量は、ラットで 31.7 mg/kg 体重/日であった。繁殖に対する影響は認められなかった。

発生毒性試験で得られた無毒性量は、ラットの母動物及び胎児ともに 25 mg/kg 体重/日、ウサギの母動物で 25 mg/kg 体重/日、胎児で 500 mg/kg 体重/日であった。いずれも催奇形性は認められなかった。

遺伝毒性試験として、細菌を用いた DNA 修復試験及び復帰突然変異試験、マウスリンパ腫由来培養細胞(L5178Y)を用いた遺伝子突然変異試験、培養ヒトリンパ球を用いた染色体異常試験、ラットを用いた *in vivo/in vitro* 肝不定期 DNA 合成(UDS)試験、マウス骨髄を用いた小核試験が実施された。L5178Y 細胞を用いた遺伝子突然変異試験及び培養ヒトリンパ球を用いた染色体異常試験で陽性結果が認められたが、その他の試験結果は全て陰性であった。

遺伝子突然変異試験及び染色体異常試験で認められた陽性反応は、用量依存性、再現性及び出現頻度などから見て、その程度は弱いと考えられる。さらに、十分高用量まで試験された *in vivo/in vitro* 肝 UDS 試験及びマウス骨髄を用いた小核試験の結果が陰性であったことから、一部 *in vitro* で認められた遺伝毒性が生体内においても発現するとは考え難かった。また、代謝物 B 及び D の細菌を用いた復帰突然変異試験の結果は陰性であった。従って、生体において特段問題となるような遺伝毒性はないものと考えられた。

各種毒性試験結果から、アゾキシストロビン投与による影響は主に体重増加量、血液及び胆管に認められた。

各種試験結果から、食品中の暴露評価対象物質はアゾキシストロビン（親化合物のみ）と設定した。

各試験における無毒性量及び最小毒性量は表 19 に示されている。各試験の無毒性量の最小値は、イヌを用いた 90 日間亜急性毒性試験の 10 mg/kg 体重/日であったが、当該試験の最小毒性量が 50 mg/kg 体重/日であること、より長期のイヌの慢性毒性試験の無毒性量が 25 mg/kg 体重/日であることから、イヌの無毒性量は 25 mg/kg 体重/日であると判断して、ラットの 2 年間慢性毒性/発がん性併合試験の 18.2mg/kg 体重/日を一日摂取許容量（ADI）の根拠とした。

食品安全委員会は、ラットを用いた 2 年間慢性毒性/発がん性併合試験の無毒性量 18.2 mg/kg 体重/日を一日摂取許容量（ADI）の根拠として、安全係数 100 で除した 0.18 mg/kg 体重/日を ADI と設定した。

ADI	0.18 mg/kg 体重/日
(ADI 設定根拠資料)	慢性毒性/発がん性併合試験

(動物種)	ラット
(期間)	2年間
(投与方法)	混餌
(無毒性量)	18.2 mg/kg 体重/日
(安全係数)	100

表 19 各試験における無毒性量及び最小毒性量

動物種	試験	無毒性量 (mg/kg 体重/日)	最小毒性量 (mg/kg 体重/日)	備考 ⁶
ラット	90 日間亜急性毒性試験	雄：20.4 雌：22.4	雄：211 雌：223	雌雄：体重増加抑制等
	90 日間亜急性神経毒性試験	雄：38.5 雌：47.9	雄：161 雌：202	雌雄：体重増加抑制等 (神経毒性は認められない)
	2年間慢性毒性/発がん性併合試験	雄：18.2 雌：22.3	雄：82.4 雌：117	雌雄：体重増加抑制等 (発がん性は認められない)
	2世代繁殖試験	親動物・児動物 P 雄：33.0 P 雌：34.4 F ₁ 雄：31.7 F ₁ 雌：33.2	親動物・児動物 P 雄：162 P 雌：171 F ₁ 雄：168 F ₁ 雌：179	親動物：体重増加抑制等 児動物：体重低値 (繁殖能に対する影響は認められない)
	発生毒性試験	母動物：25 胎児：25	母動物：100 胎児：100	母動物：下痢・尿失禁等 胎児：化骨遅延増加 (催奇形性は認められない)
マウス	2年間発がん性試験	雄：37.5 雌：51.3	雄：272 雌：363	雌雄：体重増加抑制等 (発がん性は認められない)
ウサギ	発生毒性試験①	母動物：－ 胎児：500	母動物：50 胎児：－	母動物：体重減少等 胎児：毒性所見なし (催奇形性は認められない)
	発生毒性試験② (母動物)	母動物：25	母動物：40	母動物：体重低値、摂餌量減少等
イヌ	90 日間亜急性毒性試験	雄：10 雌：10	雄：50 雌：50	雄：流涎、吐出し及び嘔吐 雌：体重増加抑制
	1年間慢性毒性試験	雄：25 雌：25	雄：200 雌：200	雌雄：T.Chol 及び TG 増加等

－：無毒性量又は最小毒性量は認められなかった。

⁶ 備考に最小毒性量で認められた所見の概要を示す。

<別紙 1 : 代謝物/分解物略称>

略称	化学名
B	(E)-2-{2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリル酸
C	メチル=(E)-2-{2-[[6-(2-ヒドロキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル]-3-メトキシアクリレート
D	メチル=(Z)-2-{2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
F	2-ヒドロキシベンゾニトリル
H	2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル酢酸
G	メチル=2-{2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}オキシアセテート
I	メチル={2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}アセテート
J	メチル=(E)-2-{2-[6-(2-シアノ-5-ヒドロキシフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
K	メチル=(E)-2-{2-[6-(2-シアノ-4-ヒドロキシフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
L	メチル=2-{2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}グリコレート
M	4-(2-シアノフェノキシ)-6-ヒドロキシピリミジン
N	2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]安息香酸
O	2-{2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}グリコール酸
P	(E)-2-{2-[6-(2-カルバモイルフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリル酸
S	2-{2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシプロピオン酸
T	2-{2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシ乳酸
U	メチル=3-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]-2-メトキシ-2H-3-ベンゾフロエート
V	メチル=(E)-2-{2-[6-(2-シアノ-6-ヒドロキシオキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
W	メチル=(E)-2-{2-[6-(2-シアノ-4-グルクロニジルオキシフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
X	メチル=(E)-2-{2-[6-(2-シアノ-6-グルクロニジルオキシフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
Y	グルクロニジル (E)-2-{2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
Z	メチル=(E)-2-{2-[6-(2-シアノ-3-グルタチオンイルフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
AA	メチル=(E)-2-{2-[6-(2-シアノ-3-(システイン-グリシンイルフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
AB	メチル=(E)-2-{2-[6-(2-シアノ-3-システインイルフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
AC	メチル=(E)-2-{2-[6-(2-シアノ-3-(N-アセチルシステインイル)フェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート

略称	化学名
AD	メチル= <u>(E)</u> -2-(2-ヒドロキシフェニル)-3-メトキシアクリレート
AE	メチル=2-[x-ヒドロキシ-{2[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}アセテート

<別紙2：検査値等略称>

略称	名称
ACh	アセチルコリン
ai	有効成分量
ALP	アルカリホスファターゼ
BCF	生物濃縮係数
C _{max}	最高濃度
GGT	γ-グルタミルトランスフェラーゼ (=γ-グルタミルトランスペプチダーゼ (γ-GTP))
Hb	ヘモグロビン (血色素量)
His	ヒスタミン
HPLC	高速液体クロマトグラフ
Ht	ヘマトクリット値
LC ₅₀	半数致死濃度
LC/MS	高速液体クロマトグラフ/質量分析計
LD ₅₀	半数致死量
MCH	平均赤血球血色素量
MCHC	平均赤血球血色素濃度
MCV	平均赤血球容積
PEC	環境中予測濃度
PHI	最終使用から収穫までの日数
PLT	血小板数
T _{1/2}	消失半減期
TAR	総投与 (処理) 放射能
T.Chol	総コレステロール
TG	トリグリセリド
T _{max}	最高薬物濃度到達時間
TRR	総残留放射能

<別紙3：作物残留試験成績>

作物名 (分析 部位) 実施年	試験 圃場 数	使用量	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)												
					アゾキシス トロピン		代謝物D		代謝物F		代謝物L		代謝物M		合計		
					最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	平均 値		
水稻 (玄米) 1995年	2	種子: 3g ai/箱 ^G 散布: 60g ai/ha ^G	4	35-39	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05	
				39-41	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05
				46-50	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
水稻 (玄米) 1995年	2	種子: 3g ai/箱 ^G 散布: 60g ai/ha ^P	4	14	0.02	0.02	<0.01	<0.01	0.02	0.01*	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.06*	
				21	0.02	0.02	<0.01	<0.01	0.02	0.01*	0.01	0.01*	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.06*
				28	0.01	0.01*	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	0.01*	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.05*
水稻 (玄米) 1998年	2	種子: 3g ai/箱 ^G 散布: 120g ai/ha	4	13-14	0.04	0.02*	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				20-21	0.02	0.02*	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				27-28	0.03	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
水稻 (玄米) 2000年	2	種子: 3g ai/箱 ^G 散布: 400g ai/ha	4	3	0.08	0.07	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				7	0.07	0.05	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				14	0.05	0.03	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
水稻 (玄米) 2000年	2	種子: 3g ai/箱 ^G 空中散布: 80g ai/ha	4	3	0.04	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				7	0.04	0.02*	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				14	0.03	0.02*	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
水稻 (玄米) 2005年度	2	箱: 3g ai/箱 ^G 散布: 100g ai/ha	4	14	0.03	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				21	0.02	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
水稻 (稲わら) 1995年	2	種子: 3g ai/箱 ^G 散布: 600g ai/ha ^G	4	35-39	1.00	0.81	<0.04	<0.03	0.09	0.08	<0.04	<0.03	0.17	0.14	1.11*		
				39-41	0.84	0.61	<0.04	0.03*	0.09	0.07	0.03	0.03*	0.14	0.10	0.85*		
				46-50	0.54	0.41	<0.04	0.03	0.08	0.06	<0.04	0.03*	0.17	0.10	0.64*		
水稻 (稲わら) 1995年	2	種子: 3g ai/箱 ^G 散布: 60g ai/ha ^P	4	14	1.15	0.81	0.11	0.07*	0.17	0.12	0.16	0.09*	0.30	0.19	1.31		
				21	0.64	0.51	0.06	0.04*	0.11	0.10	0.08	0.05*	0.20	0.15	0.86		
				28	0.29	0.24	<0.04	0.03	0.09	0.07	<0.04	<0.03	0.13	0.09	0.48		
水稻 (稲わら) 1998年	2	種子: 3g ai/箱 ^G 散布: 120g ai/ha	4	13-14	0.96	0.65	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				20-21	0.56	0.43	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				27-28	0.45	0.30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
水稻 (稲わら) 2000年	2	種子: 3g ai/箱 ^G 散布: 400g ai/ha	4	3	4.91	4.11	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				7	2.41	1.85	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				14	0.94	0.69	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
水稻 (稲わら) 2000年	2	種子: 3g ai/箱 ^G 空中散布: 80g ai/ha	4	3	4.37	2.56	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				7	2.72	1.80	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				14	1.75	0.97	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
水稻 (稲わら) 2005年度	2	箱: 3g ai/箱 ^G 散布: 100g ai/ha	4	14	2.42	3.24	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				21	1.75	2.59	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
水稻 (青刈稲) 1999年	2	空中散布: 120g ai/ha	1	7	0.64	0.49	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				散布: 120g ai/ha	1	7	0.72	0.62	/	/	/	/	/	/	/	/	
小麦 (種子) 1994年	2	種子: 1.6gai/kg 散布: 250g ai/ha 100g ai/ha	2	237	0.01	0.01*	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05	
			5 ^a	7	0.10	0.06	<0.01	<0.01	0.04	0.02*	<0.01	<0.01	0.01	0.01*	0.10*		
			5 ^a	14	0.05	0.03*	<0.01	<0.01	0.03	0.02*	<0.01	<0.01	0.01	0.01*	0.08*		
			5 ^a	21	0.02	0.02*	<0.01	<0.01	0.07	0.03*	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.07*		
大豆 (露地) (乾燥子実) 2000年	2	散布: 200-250 g ai/ha	3	7	0.02	0.02*	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				21	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
大豆 (露地) (乾燥子実) 2001年	2	空中散布: 200g ai/ha	2	21	0.01	0.01*	/	/	/	/	/	/	/	/			

作物名 (分析 部位) 実施年	試験 圃場 数	使用量	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)																	
					アゾキシス トロピン		代謝物D		代謝物F		代謝物L		代謝物M		合計							
					最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	平均 値							
小豆 (露地) (乾燥子実) 2004年	2	散布: 120g ai/ha	3	7 14 21	0.01 0.01 0.01	0.01* 0.01* 0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
イゲンマ (露地) (乾燥子実) 2004年	2	散布: 150-300 g ai/ha	3	7 14 21	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
てんさい (露地) (根部) 1996/2003 年	4	散布: 255-267 g ai/ha	3	14 21 30	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
大根 (露地) (根部) 2002年	2	散布: 107-250 g ai/ha	3	14 21 28	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
大根 (露地) (葉部) 2002年	2	散布: 107-250 g ai/ha	3	14 21 28	0.46 0.26 0.24	0.26 0.14 0.10	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
かぶ (露地) (根茎) 2004年	2	散布: 200g ai/ha	2	7 14 21	0.03 0.04 0.03	0.02 0.02 0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
かぶ (露地) (茎葉) 2004年	2	散布: 200g ai/ha	2	7 14 21	9.09 7.94 4.56	5.16 4.57 2.40	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
畑わさび (施設) (茎葉) 2003年	2	散布: 300g ai/ha	2	7 14 21	11.9 9.95 8.19	8.83 6.50 4.90	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
畑わさび (施設) (根茎) 2003年	2	散布: 300g ai/ha	2	7 14 21	0.75 0.85 0.45	0.64 0.61 0.43	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
クレソン (施設) (茎葉) 2005年	2	散布: 150 g ai/ha	3	21	0.27	0.23*	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
はくさい (露地) (茎葉) 1999年	1	散布: 200g ai/ha	4	7 14 21	0.06 0.03 0.02	0.04 0.03 0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
しろな (施設) (茎葉) 2000年	2	散布: 200g ai/ha	1	14	2.39	1.16	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
キャベツ (露地) (葉球) 2001年	2	散布: 200g ai/ha	4	7 14 21	0.08 <0.01 <0.01	0.03* <0.01 <0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

作物名 (分析 部位) 実施年	試験 圃場 数	使用量	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)											
					アゾキシス トロピン		代謝物D		代謝物F		代謝物L		代謝物M		合計	
					最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	平均 値	
こまつな (施設) (茎葉) 2004/2005 年	2	散布: 214-400 g ai/ha	2	21	2.5	1.0*	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
みずな (施設) (茎葉) 2006年度	2	散布: 265-391 g ai/ha	2	7 14 21	24.8 6.6 2.4	16.6 5.0 1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
大山そだ ち (施設) (茎葉) 2004年	2	散布: 200g ai/ha	2	21	2.23	1.48	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
カシリー ン (施設) (茎葉) 2003年度	2	散布: 200g ai/ha	2	21	0.94	0.89	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
エンゲイ ブ (施設) (茎葉) 2004年度	2	散布: 200g ai/ha	1	21 28 35	1.20 0.27 <0.05	0.62* 0.16 <0.05	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
レタス (施設) (茎葉) 2000年度	2	散布: 200-300 g ai/ha	4	7 14 21	2.80 2.95 0.33	2.01 1.43 0.19	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
レタス (施設) (茎葉) 2006年度	2	土壌灌注: 3000 g ai/ha 散布: 200-300 g ai/ha	4	7 13-14	2.5 0.6	2.4 0.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
葉ゴボウ (施設) (全体) 2006年度	2	散布: 200 g ai/ha	1	21 28	2.3 1.0	1.9 0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
ホケリ ナ (施設) (茎葉) 2006年度	2	散布: 150 g ai/ha	1	30 45 60	1.37 0.47 0.33	1.08 0.44 0.19	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
ゴギョウ (施設) (茎葉) 2006年度	2	散布: 150 g ai/ha	1	30 45 60	0.77 0.28 0.06	0.56 0.18 0.05	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
たまねぎ (露地) (鱗茎) 2000年	2	散布: 267g ai/ha	4	1 7 14	0.02 <0.01 <0.01	0.02* <0.01 <0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
根深ねぎ (露地) (茎葉) 1995年	2	散布: 180-300 g ai/ha	4	3 7 14	0.96 0.32 0.19	0.58 0.22 0.11	0.02 0.01 0.01	0.02* 0.01* 0.01*	0.03 0.02 0.01	0.03 0.02 0.01*	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	0.03 0.03 0.01	0.03 0.03 0.01*	0.66* 0.29* 0.16*	
葉ねぎ (露地) (茎葉) 1995年	2	散布: 300g ai/ha	4	3 7 14	1.23 1.43 0.62	1.13 0.73 0.28	0.08 0.12 0.07	0.06 0.06 0.03*	0.04 0.04 0.03	0.03 0.04 0.03	0.01 0.01 0.01	0.01* 0.01 0.01*	0.09 0.11 0.05	0.06 0.07 0.04	1.31* 0.93* 0.39*	

作物名 (分析 部位) 実施年	試験 圃場 数	使用量	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)											
					アゾキス トロビン		代謝物D		代謝物F		代謝物L		代謝物M		合計	
					最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	平均 値	
にんにく (露地) (鱗茎) 1998年	2	散布: 青森300 宮城150 g ai/ha	3	7 14 21	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
にら (施設) (茎葉) 1999年	2	散布: 150-200 g ai/ha	2	14	2.42	1.54	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
アスパラガス (施設) (茎) 2001年	2	散布: 250-300 g ai/ha	4	1 3 6-7	0.84 0.23 0.02	0.44 0.09 0.01*	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
ワケギ (露地) (茎葉) 2005年	2	散布: 150-400 g ai/ha	4	7 14	0.4 0.3	0.2 0.2*	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
らっきょう (露地) (鱗茎) 2003/2004 年	2	散布: 150g ai/ha	3	3 7 14	0.02 0.02 <0.01	0.02* 0.02 <0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
にんじん (露地) (根部) 2003年	2	散布: 96-192g ai/ha	2	21 28	0.02 0.02	0.02* 0.02*	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
パセリ (施設) (茎葉) 2003年	2	散布: 250g ai/ha	1	45 60	0.33 0.13	0.19* 0.09*	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
みつば (施設) (茎葉) 2004年	2	散布: 100g ai/ha	1	14 21	1.7 <0.5	1.6 <0.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
せり (露地) (茎葉) 2005年	2	散布: 200 g ai/ha	4	7 12-14 20-21	0.8 0.7 <0.4	0.6 0.6 <0.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
トマト (施設) (果実) 1998年	2	散布: 400g ai/ha	4	1 3 7	0.40 0.37 0.26	0.20 0.20 0.17	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
ピーマン (施設) (果実) 2000年	2	散布: 200g ai/ha	4	1 3 7	1.30 1.28 0.90	1.23 1.05 0.74	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
なす (施設) (果実) 1995年	2	散布: 300g ai/ha	4	1 3 7	0.59 0.34 0.06	0.41 0.21 0.05	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	0.02 0.02 0.01	0.02 0.02 0.01*	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	0.01 <0.01 <0.01	0.01* <0.01 <0.01	0.47* 0.29* 0.10*	
きゅうり (施設) (果実) 1994年	2	株元灌注: 20mg ai/株 散布: 200-400 g ai/ha	1 4 4 4	46-85 1 3 7	0.01 0.50 0.27 0.04	0.01* 0.32 0.14 0.03	<0.01 <0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01 <0.01	0.05* 0.36* 0.18* 0.07*		
かぼちゃ (施設) (果実) 2003年	2	散布: 293-300 g ai/ha	4 ^a	7 14	0.10 <0.10	0.10* <0.10	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

作物名 (分析 部位) 実施年	試験 圃場 数	使用量	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)										
					アゾキシス トロピン		代謝物D		代謝物F		代謝物L		代謝物M		合計
					最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	平均 値
ズッキーニ (施設・ 無袋) (果実) 2006年度	2	散布: 250 g ai/ha	4	1 3 7	0.2 0.1 <0.1	0.2 0.1 <0.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
すいか (施設) (果実) 1995年	2	散布: 168-300 g ai/ha	4	1 3 7	<0.01 <0.01 0.01	<0.01 <0.01 0.01*	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	<0.05 <0.05 0.05*	
メロン (施設) (果実) 1995年	2	散布: 30g ai/ha	4	1 3 7	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01	<0.05 <0.05 <0.05	
オクラ (施設) (果実) 2004年	2	散布: 180-250 g ai/ha	2	1 3 7	1.24 0.58 0.24	1.14 0.56 0.16	/	/	/	/	/	/	/	/	/
さやえんどう (施設) (さや) 2004/2005 年	2	散布: 200g ai/ha	3	1 3 7	1.32 0.92 0.54	0.77 0.59 0.30	/	/	/	/	/	/	/	/	/
みょうが (施設) (花穂) 2004年	2	灌注: 3000g ai/ha	4	3 7 14	0.51 0.16 0.08	0.42 0.15 0.07	/	/	/	/	/	/	/	/	/
りんご (無袋) (果実) 1994年	2	散布: 500g ai/ha	5 ^a	42	0.98	0.48	0.03	0.03*	0.02	0.02*	<0.01	<0.01	0.02*	0.02*	0.55*
日本なし (無袋) (果実) 1995/1998 年	4	散布: 500 g ai/ha	5	1 3 7 14 28 42	0.68 0.49 0.57 0.60 0.46 0.24	0.47 0.28 0.30 0.46 0.30 0.13	/	/	/	/	/	/	/	/	/
びわ (施設) (果実) 2004年	1	散布: 400 g ai/ha	2	7 14 21	0.014 0.012 0.011	0.014 0.012 0.011	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	2			7 14 21	0.017 0.013 0.011	0.012 0.010 0.008	/	/	/	/	/	/	/	/	/
もも (無袋) (果肉) 1997年	2	散布: 500g ai/ha	3	1 3 7	0.01 0.01 0.01	0.01* 0.01* 0.01*	/	/	/	/	/	/	/	/	/
もも (無袋) (果皮) 1997年	2	散布: 500g ai/ha	3	1 3 7	6.10 6.48 3.46	3.65 3.60 2.51	/	/	/	/	/	/	/	/	/
初刈ン (露地) (果実) 2005年	2	散布: 400g ai/ha	3	1 3 7 14	1.4 1.2 1.0 0.2	0.9 0.8 0.6 0.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/

作物名 (分析 部位) 実施年	試験 圃場 数	使用量	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)											
					アゾキシス トロピン		代謝物D		代謝物F		代謝物L		代謝物M		合計	
					最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	平均 値	
すもも (露地・ 無袋) (果実) 2001年	2	散布: 300-400 g ai/ha	3	1 3 7	0.13 0.11 0.06	0.09 0.08 0.05	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
ウメ (露地) (果実) 2005年	2	散布: 167-200 g ai/ha	3	1 7 14	0.7 0.6 0.6	0.5 0.4 0.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
おうとう (施設) (果実) 1996年	2	散布: 500g ai/ha	3	1 3 7	0.89 1.30 0.74	0.65 0.76 0.43	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
いちご (施設) (果実) 1994年	2	散布: 300-400 g ai/ha 土壌灌注: 20mg ai/株	5 ^a 8 ^a 8 ^a 8 ^a	89-217 1 3-4 7-8	0.11 1.21 0.86 0.60	0.06 1.05 0.63 0.46	<0.01 0.01 <0.01 <0.01	<0.01 0.01* <0.01 <0.01	<0.01 0.03 0.03 0.02	<0.01 0.02* 0.02* 0.02*	<0.01 <0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01 <0.01	<0.01 <0.01 <0.01 <0.01	0.11* 1.11* 0.68* 0.51*		
ぶどう (施設・無 袋) (果実) 1994年	2	休眠期散布: 3000-5000 g ai/ha 散布: 500g ai/ha	5 ^a	45 60 75	4.35 1.42 1.36	2.61 1.19 0.69	0.02 0.02 0.03	0.02 0.02 0.03*	0.05 0.04 0.02	0.05 0.04 0.02*	<0.01 0.01 0.01*	<0.01 0.01* 0.01*	0.03 0.01 0.01	0.03 0.01* 0.01*	2.76* 1.29* 0.79*	
かき (露地) (果実) 1998年	2	散布: 300-400 g ai/ha	3	7 14 21	0.37 0.33 0.23	0.19 0.16 0.12	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
グアバ (露地) (果実) 2006年度	1 2 2	散布: 139-222 g ai/ha	3	7 14 21	0.09 0.06 0.04	0.08 0.04 0.03	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
マンゴー (施設・ 無袋) (果実) 2006年	2	散布: 200 g ai/ha	1	1 3 7	0.5 0.4 0.4	0.4 0.4 0.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
パッションフ ル ツ(露地) (果実) 2000年	2	散布: 300g ai/ha	3	1 3 7	0.36 0.30 0.17	0.30 0.24 0.11	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
いちじく (露地・ 無袋) (果実) 2001年	2	散布: 230-300 g ai/ha	3	1 7 14	0.58 0.28 0.25	0.38 0.23 0.21	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
ピタヤ (露地) (果実) 2006年度	2	散布: 188-200 g ai/ha	3	1 7 14	1.39 0.52 1.04	0.82 0.45 0.55	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
茶 (荒茶) 1998年	4	散布: 200g ai/ha	3	14 21	4.77 1.52	1.74 0.63	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
茶 (浸出液) 1998年	4	散布: 200g ai/ha	3	14 21	2.52 0.65	1.39 0.42	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

作物名 (分析 部位) 実施年	試験 圃場 数	使用量	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)										
					アゾキシス トロピン		代謝物D		代謝物F		代謝物L		代謝物M		合計
					最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	最高 値	平均 値	平均 値
あさつき (露地) (茎葉) 2005年	2	散布： 150-200 g ai/ha	4	3 7 14	1.5 0.4 0.2	1.2 0.3 0.2*	/	/	/	/	/	/	/	/	/
シン (施設) (葉) 2003年	2	散布： 200 g ai/ha	2	1 3 7	0.11 <0.04 <0.04	0.07 <0.04 <0.04	/	/	/	/	/	/	/	/	/

- 注) ・使用量欄にG印は粒剤、P印は粉剤、それ以外はフロアブル剤を用いた。
 ・農薬の使用回数が申請された使用方法よりも多い場合、回数に*を付した。
 ・一部に定量限界未満を含むデータの平均を計算する場合は定量限界を検出したものとして計算し、*印を付した。
 ・全てのデータが定量限界未満の場合は定量限界の平均に<を付して記載した。
 ・キャベツ、ねぎ、ピーマン、キュウリ及びネクタリンで代謝物Bが測定されたが、いずれも定量限界未満 (<0.01 mg/kg) であった。

<別紙 4 : 推定摂取量>

作物名	残留値 (mg/kg)	国民平均		小児 (1~6歳)		妊婦		高齢者(65歳以上)	
		ff (g/人/日)	摂取量 (μg/人/日)	ff (g/人/日)	摂取量 (μg/人/日)	ff (g/人/日)	摂取量 (μg/人/日)	ff (g/人/日)	摂取量 (μg/人/日)
米	0.07	185.1	12.96	97.7	6.84	139.7	9.78	188.8	13.22
小麦	0.06	116.8	7.01	82.3	4.94	123.4	7.40	83.4	5.00
大豆	0.02	56.1	1.12	33.7	0.67	45.5	0.91	58.8	1.18
小豆 (含むゲン、 ササ、ソマ)	0.01	1.4	0.01	0.5	0.01	0.1	0.00	2.7	0.03
大根 (葉)	0.26	2.2	0.57	0.5	0.13	0.9	0.23	3.4	0.88
かぶ類 (根)	0.02	2.6	0.05	0.7	0.01	0.7	0.01	4.2	0.08
かぶ類 (葉)	5.16	0.5	2.58	0.1	0.52	0.3	1.55	1.1	5.68
西洋ワサビ	8.83	0.1	0.88	0.1	0.88	0.1	0.88	0.1	0.88
クレソン	0.23	0.1	0.02	0.1	0.02	0.1	0.02	0.1	0.02
はくさい	0.04	29.4	1.18	10.3	0.41	21.9	0.88	29.9	1.20
キャベツ	0.03	22.8	0.68	9.8	0.29	22.9	0.69	23.1	0.69
こまつな	1.0	4.3	4.3	2	2	1.6	1.6	5.9	5.9
きょうな	16.6	0.3	4.98	0.1	1.66	0.1	1.66	0.3	4.98
その他の アブラ科野菜	1.16	3.5	4.06	0.6	0.70	1.2	1.39	3.6	4.18
レタス	2.4	6.1	14.64	2.5	6.0	6.4	15.36	4.2	10.08
その他のきく科 野菜	1.9	0.4	0.76	0.1	0.19	0.5	0.95	0.7	1.33
たまねぎ	0.02	30.3	0.61	18.5	0.37	33.1	0.66	22.6	0.45
ねぎ	0.73	11.3	8.25	4.5	3.29	8.2	5.99	11.5	9.86
にら	1.54	1.6	2.46	0.7	1.08	0.7	1.08	1.6	2.46
アスパラガス	0.44	0.9	0.40	0.3	0.13	0.4	0.18	0.9	0.40
その他の ゆり科野菜	1.54	2.5	3.85	0.8	1.23	0.8	1.23	2.5	3.85
ワケギ	0.2	0.2	0.04	0.1	0.02	0.1	0.02	0.3	0.06
にんじん	0.02	24.6	0.49	16.3	0.33	25.1	0.50	22.3	0.45
パセリ	0.19	0.1	0.02	0.1	0.02	0.1	0.02	0.1	0.02
みつば	1.6	0.2	0.32	0.1	0.16	0.1	0.16	0.2	0.32
トマト	0.20	24.3	4.86	16.3	3.26	25.1	5.02	25.0	5.00
その他のせり科 野菜	0.6	0.1	0.06	0.1	0.06	0.1	0.06	0.3	0.18
ピーマン	1.23	4.4	5.41	2.0	2.46	1.9	2.34	3.7	4.55

なす	0.41	4.0	1.64	0.9	0.37	3.3	1.35	5.7	2.34
きゅうり	0.32	16.3	5.22	8.2	2.62	10.1	3.23	16.6	5.31
かぼちゃ	0.2	9.4	1.88	5.8	1.16	6.9	1.38	11.5	2.3
スイカ	0.01	0.1	0.00	0.1	0.00	0.1	0.00	0.1	0.00
おくら	1.14	0.3	0.34	0.2	0.23	0.2	0.23	0.3	0.34
未成熟えんどう	0.77	0.6	0.46	0.2	0.15	0.7	0.54	0.6	0.46
その他の野菜	0.42	12.6	5.23	9.7	4.07	9.6	4.03	12.2	5.12
りんご	0.48	35.3	16.94	36.2	17.38	30.0	14.4	35.6	17.09
日本なし	0.47	5.1	2.40	4.4	2.07	5.3	2.49	5.1	2.40
びわ	0.014	0.1	0.001	0.1	0.001	0.1	0.001	0.1	0.001
もも	0.01	0.5	0.01	0.7	0.01	4.0	0.04	0.1	0.00
ネクタリン	0.9	0.1	0.09	0.1	0.09	0.1	0.09	0.1	0.09
すもも	0.09	0.2	0.02	0.1	0.01	1.4	0.13	0.2	0.02
ウメ	0.5	1.1	0.55	0.3	0.15	1.4	0.7	1.6	0.8
おうとう	0.76	0.1	0.08	0.1	0.08	0.1	0.08	0.1	0.08
いちご	1.05	0.3	0.32	0.4	0.42	0.1	0.11	0.3	0.32
ぶどう	2.61	5.8	15.14	4.4	11.48	1.6	4.18	3.8	9.92
かき	0.19	31.4	5.97	8.0	1.52	21.5	4.09	49.6	9.42
グアバ	0.08	0.1	0.008	0.1	0.008	0.1	0.008	0.1	0.008
マンゴー	0.4	0.1	0.04	0.1	0.04	0.1	0.04	0.1	0.04
パッションフルーツ	0.30	0.1	0.03	0.1	0.03	0.1	0.03	0.1	0.03
その他の果実	0.82	3.9	3.20	5.9	4.84	1.4	1.15	1.7	1.39
茶	1.74	3.0	5.22	1.4	2.44	3.5	6.09	4.3	7.48
その他のハーブ	1.2	0.1	0.12	0.1	0.12	0.1	0.12	0.1	0.12
魚介類	0.071	94.1	6.68	42.8	3.04	94.1	6.97	94.1	6.79
合計			150.1		88.7		109.4		151.5

注) ・残留値は、申請されている使用時期・使用回数の内、最大の残留を示す試験区の平均残留値を用いた(参照別紙3)。

- ・「 \bar{E} 」：平成10年～12年の国民栄養調査(参照76～78)の結果に基づく農産物摂取量(g/人/日) 妊婦及び高齢者の魚介類の \bar{E} は国民平均の \bar{E} を用いた。
- ・「摂取量」：残留値及び農産物摂取量から求めたアゾキシストロピンの推定摂取量($\mu\text{g}/\text{人}/\text{日}$)
- ・「その他のきく科野菜」は「ホトケノザ」、「その他のゆり科野菜」は「らっきょう」、「その他のせり科野菜」は「せり」、「その他の野菜」は「みょうが」、「その他の果実」は「ピタヤ」、「その他のハーブ」は「あさつき」の残留値を用いた。
- ・メロン、てんさい、大根(根部)及びにんにくは全データが定量限界未満であったため摂取量の計算はしていない。

<参照>

- 1 食品安全委員会に対し意見を求められた案件 / 清涼飲料水 : (URL : <http://www.fsc.go.jp/hyouka/hy/hy-uke-bunsho-20.pdf>)
- 2 7月1日付で厚生労働大臣から食品安全委員会委員長へ食品健康影響評価を依頼した事項 : 食品安全委員会第3回会合資料 (URL : <http://www.fsc.go.jp/iinkai/i-dai3/dai3kai-kouseisyouyou.pdf>)
- 3 7月1日に厚生労働省より意見の聴取要請のあった、清涼飲料水の規格基準の改正について : 食品安全委員会農薬専門調査会第1回会合資料6 (URL : <http://www.fsc.go.jp/senmon/nouyaku/n-dai1/nou1-siryou6.pdf>)
- 4 食品安全委員会農薬専門調査会第1回会合 (URL : <http://www.fsc.go.jp/senmon/nouyaku/n-dai1/index.html>)
- 5 食品安全委員会農薬専門調査会第6回会合 (URL : <http://www.fsc.go.jp/senmon/nouyaku/n-dai6/index.html>)
- 6 食品安全委員会農薬専門調査会第22回会合 (URL : <http://www.fsc.go.jp/senmon/nouyaku/n-dai22/index.html>)
- 7 農薬抄録アゾキシストロビン (殺菌剤) (平成16年10月28日改訂) : シンジェンタジャパン株式会社、2004年、一部公表予定 (URL : <http://www.fsc.go.jp/hyouka/iken.html#02>)
- 8 アゾキシストロビンのラットにおける血中濃度および組織内分布 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory Zeneca、1995年、未公表
- 9 アゾキシストロビン (1mg/kg) を用いたラットにおける排泄および組織内分布 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory Zeneca、1993年、未公表
- 10 アゾキシストロビン (100mg/kg) を用いたラットにおける排泄および組織内分布 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory ICI、1993年、未公表
- 11 アゾキシストロビンのラットにおける生体内運命 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory Zeneca、1994年、未公表
- 12 アゾキシストロビンの残留農薬安全性評価委員会からの要望事項に対する回答 : シンジェンタジャパン株式会社、2004年、未公表
- 13 アゾキシストロビンの稲における代謝試験 (GLP 対応) : Jealott's Hill Research Station Zeneca、1995年、未公表
- 14 アゾキシストロビンの小麦における代謝試験 (GLP 対応) : Jealott's Hill Research Station Zeneca、1994年、未公表
- 15 アゾキシストロビンのぶどう樹における代謝試験 (GLP 対応) : Jealott's Hill Research Station Zeneca、1994年、未公表
- 16 アゾキシストロビンの落花生における代謝試験 (GLP 対応) : Jealott's Hill Research Station Zeneca、1995年、未公表
- 17 好氣的湛水土壤代謝試験 (GLP 対応) : Jealott's Hill Research Station Zeneca、1994年、未公表
- 18 好氣のおよび嫌氣的 (湛水) 条件下における土壤代謝試験 (GLP 対応) : Jealott's Hill Research Station Zeneca、1995年、未公表
- 19 裸地圃場 (米国) における土壤中分解試験 (GLP 対応) : Jealott's Hill Research Station Zeneca、

1995年、未公表

- 20 土壌表面における光分解試験 (GLP 対応) : Jealott's Hill Research Station Zeneca、1995年、未公表
- 21 日本土壌における土壌吸着試験 (GLP 対応) : Jealott's Hill Research Station Zeneca、1995年、未公表
- 22 英国土壌における土壌吸着試験 (GLP 対応) : Jealott's Hill Research Station Zeneca、1994年、未公表
- 23 土壌リーチング試験 (GLP 対応) : Jealott's Hill Research Station Zeneca、1994年、未公表
- 24 pH5、7および9、温度 25 および 50°Cにおける加水分解試験 (GLP 対応) : Jealott's Hill Research Station Zeneca、1994年、未公表
- 25 緩衝液 (pH7) 中における光分解試験 (GLP 対応) : Jealott's Hill Research Station Zeneca、1994年、未公表
- 26 自然水及び蒸留水中での光分解試験 (GLP 対応) : Jealott's Hill Research Station Zeneca、1995年、未公表
- 27 アゾキシストロビンの土壌残留試験成績 : (株) 化学分析コンサルタント、1994年、未公表
- 28 アゾキシストロビンの乳牛における残留試験 : Zeneca Agrochemicals、1994年、未公表
- 29 アゾキシストロビンの作物残留試験成績 : (財) 日本食品分析センター他、1995-2003年、未公表
- 30 アゾキシストロビンの作物残留試験成績 代謝物の作物残留 : (財) 日本食品分析センター他、1995-1997年、未公表
- 31 アゾキシストロビンにおける薬理試験 (GLP 対応) : (株) イナリサーチ、1995年、未公表
- 32 アゾキシストロビンのラットにおける急性経口毒性試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory ICI、1991年、未公表
- 33 アゾキシストロビンのラットにおける急性経皮毒性試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory ICI、1991年、未公表
- 34 ラットにおける急性吸入毒性試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory ICI、1992年、未公表
- 35 アゾキシストロビンのマウスにおける急性経口毒性試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory ICI、1991年、未公表
- 36 原体混在物(Z異性体、R230310)のマウスにおける急性経口毒性試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory Zeneca、1995年、未公表
- 37 ラットにおける急性神経毒性試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory Zeneca、1994年、未公表
- 38 ウサギを用いた眼刺激性試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory ICI、1991年、未公表
- 39 ウサギを用いた皮膚刺激性試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory ICI、1991年、未公表
- 40 モルモットを用いた皮膚感作性試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory ICI、1991年、未公表
- 41 ラットを用いた混餌投与により 90 日間反復経口投与毒性試験 (GLP 対応) : Central Toxicology

- Laboratory ICI、1992 年、未公表
- 42 イヌを用いた経口投与による 90 日間反復経口毒性試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory Zeneca、1994 年、未公表
 - 43 ラットを用いた 90 日間混餌投与神経毒性試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory Zeneca、1994 年、未公表
 - 44 イヌを用いた経口投与による 1 年間反復投与毒性試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory Zeneca、1994 年、未公表
 - 45 ラットを用いた飼料混入投与による慢性毒性/発癌性併合試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory Zeneca、1995 年、未公表
 - 46 マウスを用いた飼料混入投与による発癌性試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory Zeneca、1995 年、未公表
 - 47 ラットを用いた二世世代繁殖毒性試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory Zeneca、1994 年、未公表
 - 48 ラットにおける催奇形性試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory Zeneca、1994 年、未公表
 - 49 ウサギにおける催奇形性試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory Zeneca、1995 年、未公表
 - 50 妊娠ウサギにおける母毒性試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory Zeneca、1997 年、未公表
 - 51 細菌を用いた DNA 修復試験 (GLP 対応) : (財) 残留農薬研究所、1995 年、未公表
 - 52 細菌を用いた復帰変異試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory ICI、1992 年、未公表
 - 53 マウスリンパ腫細胞 (L5178Y) を用いた *in vitro* 変異原性試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory Zeneca、1993 年、未公表
 - 54 培養ヒトリンパ球を用いた *in vitro* 染色体異常試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory ICI、1992 年、未公表
 - 55 ラット肝細胞を用いた不定期 DNA 合成誘発試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory ICI、1992 年、未公表
 - 56 小核試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory ICI、1992 年、未公表
 - 57 原体混在物 (Z 異性体、R230310) の細菌を用いた復帰変異試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory Zeneca、1995 年、未公表
 - 58 食品健康影響評価について : 食品安全委員会第 73 回会合資料 2-1 (URL : <http://www.fsc.go.jp/iinkai/i-dai73/dai73kai-siryoku2-1.pdf>)
 - 59 「アゾキシストロピン」の食品衛生法 (昭和 22 年法律第 233 号) 第 1 条第 1 項の規定に基づく、食品中の残留基準設定に係る食品健康影響評価について : 食品安全委員会第 73 回会合資料 2-2 (URL : <http://www.fsc.go.jp/iinkai/i-dai73/dai73kai-siryoku2-2.pdf>)
 - 60 食品安全委員会農薬専門調査会第 24 回会合 (URL : <http://www.fsc.go.jp/senmon/nouyaku/n-dai24/index.html>)
 - 61 食品、添加物等の規格基準 (昭和 34 年厚生省告示第 370 号) の一部を改正する件 (平成 17 年 11

月 29 日付、平成 17 年厚生労働省告示第 499 号)

- 62 アゾキシストロピンの食品健康影響評価の要求事項に対する回答書:シンジェンタジャパン株式会社、2006 年、未公表
- 63 代謝物 B (R234886) のラットにおける急性経口毒性試験 (GLP 対応) : RCC、2005 年、未公表
- 64 代謝物 B (R234886) の細菌を用いた復帰変異試験 (GLP 対応) : Central Toxicology Laboratory Syngenta、2005 年、未公表
- 65 食品健康影響評価について : 食品安全委員会第 153 回会合資料 1-1-b (URL : <http://www.fsc.go.jp/iinkai/i-dai153/dai153kai-siryoul-1-b.pdf>)
- 66 暫定基準を設定した農薬等に係る食品安全基本法第 24 条第 2 項の規定に基づく食品健康影響評価について : 食品安全委員会第 153 回会合資料 1-4 (URL : <http://www.fsc.go.jp/iinkai/i-dai153/dai153kai-siryoul-4.pdf>)
- 67 食品安全委員会農薬専門調査会総合評価第二部会第 5 回会合 (URL : http://www.fsc.go.jp/senmon/nouyaku/sougou2_dai5/index.html)
- 68 食品安全委員会農薬専門調査会幹事会第 6 回会合 (URL : http://www.fsc.go.jp/senmon/nouyaku/kanjikai_dai6/index.html)
- 69 食品健康影響評価の結果の通知について [平成 18 年 12 月 21 日付け府食第 1030 号 (URL : <http://www.fsc.go.jp/hyouka/hy/hy-tuuchi-azoxystrobin161201.pdf>)]
- 70 食品、添加物等の規格基準 (昭和 34 年厚生省告示第 370 号) の一部を改正する件 (平成 19 年 9 月 21 日付け厚生労働省告示第 303 号)
- 71 食品健康影響評価について : 食品安全委員会第 209 回会合資料 1-1 (URL : <http://www.fsc.go.jp/iinkai/i-dai209/dai209kai-siryoul-1.pdf>)
- 72 農薬抄録アゾキシストロピン (殺菌剤) (平成 19 年 7 月 31 日改訂) : シンジェンタジャパン株式会社、2007 年、一部公表予定
- 73 アゾキシストロピンの魚介類における最大推定残留値に係る資料
- 74 「アゾキシストロピン」の食品安全基本法第 24 条第 1 項に基づく食品健康影響評価について : 食品安全委員会第 209 回会合資料 1-3 (URL : <http://www.fsc.go.jp/iinkai/i-dai209/dai209kai-siryoul-3.pdf>)
- 75 食品安全委員会農薬専門調査会幹事会第 30 回会合 (URL : http://www.fsc.go.jp/senmon/nouyaku/kanjikai_dai30/index.html)
- 76 国民栄養の現状—平成 10 年国民栄養調査結果— : 健康・栄養情報研究会編、2000 年
- 77 国民栄養の現状—平成 11 年国民栄養調査結果— : 健康・栄養情報研究会編、2001 年
- 78 国民栄養の現状—平成 12 年国民栄養調査結果— : 健康・栄養情報研究会編、2002 年